

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者		担当者	

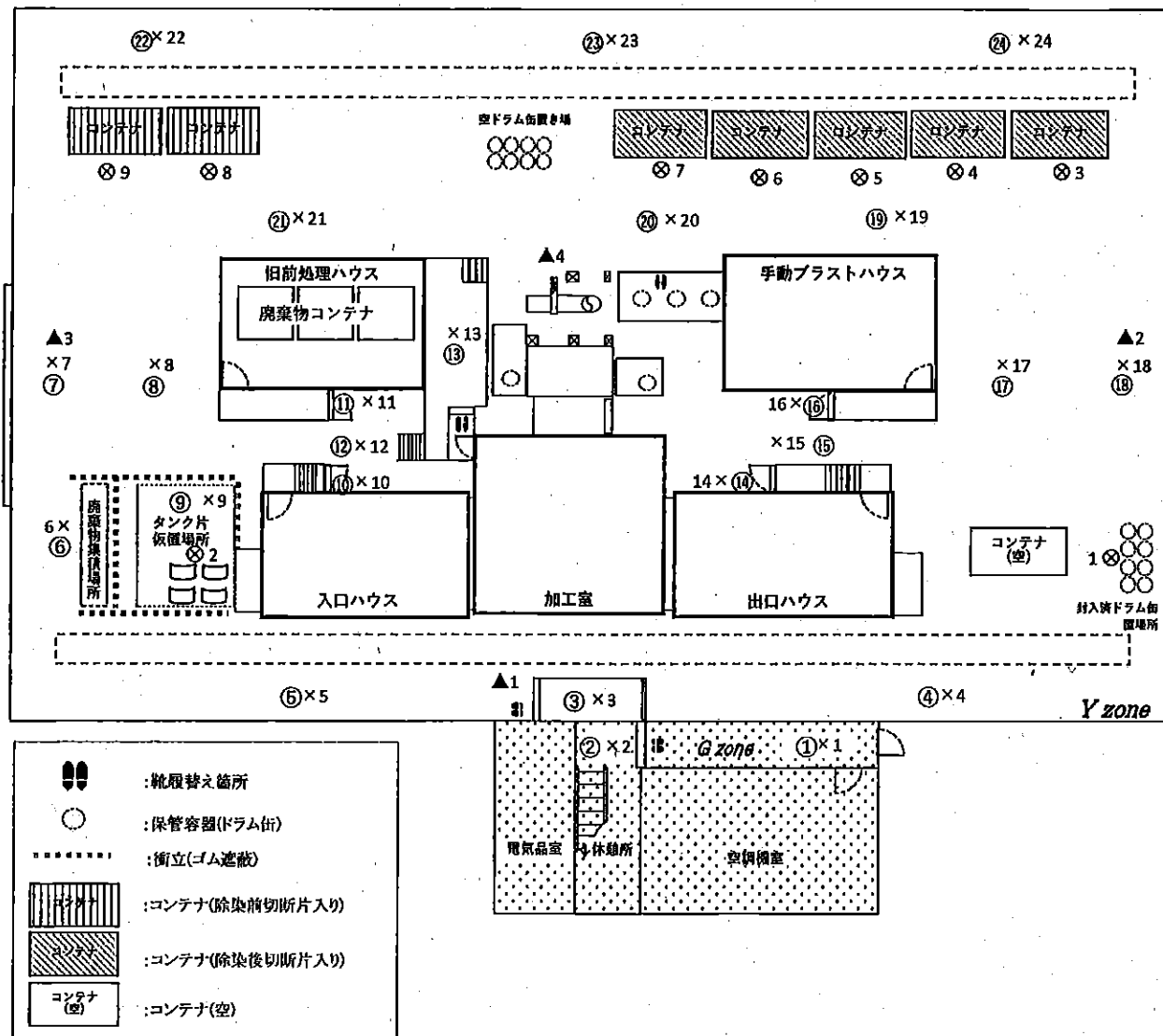
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2025年度)				測定項目	線量当量率	■ γ	■ $\beta + \gamma$
RWA番号	250168					表面汚染密度	■ スミア	□ 直接
測定日時	2025年 7月 4日 7時 00分～					空气中放射能濃度	■ ダスト	
測定場所	大型機器点検建屋				測定者			
作業内容 (測定目的)	切断片除染、コンテナ受入 (上記作業に伴う作業環境の把握)				測定器	F1-ICWBL-255、F1-ICW-173		
						F1-GMAD-263、F1-DSH-046		
測定条件	除染装置運転中				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)		
最大値	γ (mSv/h)	0.04	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	2.0	防護装備	全面マスク+カバーオール(2重)		
	スミア (Bq/cm²)	1.6E+1	ダスト (Bq/cm³)	<3.9E-6				
措置等								

測定結果 ×:空間線量当量率 ⊗:表面線量当量率 ○:表面汚染密度(スミア) ▲:空气中放射能濃度(ダスト)



大型機器点検建屋



※各点の測定値は、次頁(2/2)に記載

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2025年度)		RWA番号	250168	測定日時	2025年 7月 4日 7時00分～	
------	-----------------------	--	-------	--------	------	--------------------	--

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ ※	$\gamma + \beta$	測定場所
1	-	0.01	建屋入口通路
2	-	0.01	Y Zone入口前
3	-	0.01	Y Zone入口 C/P
4	-	0.01	南側通路※
5	-	0.01	南側通路(移動経路)
6	-	0.01	廃棄物集積場所前
7	-	0.03	西側シャッター前(建屋内)
8	-	0.03	除染前切断片取出し作業場所
9	-	0.10	切断片仮置場所
10	-	0.01	入口ハウス入口前
11	-	0.01	旧前処理ハウス入口前
12	-	0.01	入口・旧前処理ハウス前通路
13	-	0.01	プラスト装置操作盤エリア
14	-	0.01	出口ハウス入口前
15	-	0.01	出口・手動プラストハウス前通路
16	-	0.01	手動プラストハウス入口前
17	-	0.01	除染後切断片収納作業場所
18	-	0.01	東側シャッター前(建屋内)
19	-	0.01	コンテナ仮置エリア前通路
20	-	0.01	コンテナ仮置エリア前通路
21	-	0.01	コンテナ仮置エリア前通路
22	-	0.01	北側通路※
23	-	0.01	北側通路※
24	-	0.01	北側通路※
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	$\gamma + \beta$	測定箇所
1	0.040	0.04	封入済ドラム缶
2	0.006	2.00	除染前切断片
3	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
4	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
5	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
6	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
7	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
8	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
9	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
-	-	-	-

表面汚染密度測定結果(スミア法 ^{90}Sr 換算)

測定器		FI-GMAD-263	
換算係数(Bq/cm ² ・cpm)	5.56E-3		
B・G 測定値(cpm)	300		
測定時定数(秒)	10		
スミア拭取効率	0.1		
検出限界値(LTD)	表面汚染密度(Bq/cm ²)	7.9E-1	
	NET(cpm)	141	

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	採取場所
1	300	0	LTD	建屋入口通路
2	300	0	LTD	Y Zone入口前
3	300	0	LTD	Y Zone入口 C/P
4	-	-	-	南側通路※
5	1,200	900	5.0E+0	南側通路(移動経路)
6	1,600	1,300	7.2E+0	廃棄物集積場所前
7	2,000	1,700	9.5E+0	西側シャッター前(建屋内)
8	2,500	2,200	1.2E+1	除染前切断片取出し作業場所
9	3,200	2,900	1.6E+1	切断片仮置場所
10	1,200	900	5.0E+0	入口ハウス入口前
11	1,200	900	5.0E+0	旧前処理ハウス入口前
12	1,200	900	5.0E+0	入口・旧前処理ハウス前通路
13	1,300	1,000	5.6E+0	プラスト装置操作盤エリア
14	1,100	800	4.4E+0	出口ハウス入口前
15	1,100	800	4.4E+0	出口・手動プラストハウス前通路
16	1,100	800	4.4E+0	手動プラストハウス入口前
17	1,300	1,000	5.6E+0	除染後切断片収納作業場所
18	1,300	1,000	5.6E+0	東側シャッター前(建屋内)
19	1,500	1,200	6.7E+0	コンテナ仮置エリア前通路
20	1,500	1,200	6.7E+0	コンテナ仮置エリア前通路
21	1,500	1,200	6.7E+0	コンテナ仮置エリア前通路
22	-	-	-	北側通路※
23	-	-	-	北側通路※
24	-	-	-	北側通路※
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(B) 測定結果

測定器	FI-GMAD-263 FI-DSH-046	
β 線機器効率: 60.0%	線源効率: 0.5	
使用ろ紙: HE-40T 105 ϕ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	853.8	l/min
補正係数	0.64	
B,G 測定値	300	cpm

※レートメータ測定時定数

B・G 測定: 30 sec

試料測定: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	補正後積算流量(Q)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値		Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	測定目的
					Bq/cm ³	cpm			
1	7:00 ~ 7:10	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	300	LTD	作業開始前の放射能濃度確認
4	7:15 ~ 7:25	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	300	LTD	作業開始前の放射能濃度確認
2	7:40 ~ 7:50	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	300	LTD	シャッター開に係る放射能濃度確認
3	7:55 ~ 8:05	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	300	LTD	シャッター開に係る放射能濃度確認
4	19:10 ~ 19:20	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	400	LTD	自動除染・切断片処理時の放射能濃度確認
4	22:40 ~ 22:50	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	400	LTD	自動除染・切断片処理時の放射能濃度確認
4	4:30 ~ 4:40	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	400	LTD	自動除染・切断片処理時の放射能濃度確認
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

▲1~4の各作業点について、作業実施日に1回以上実施

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者		担当者	

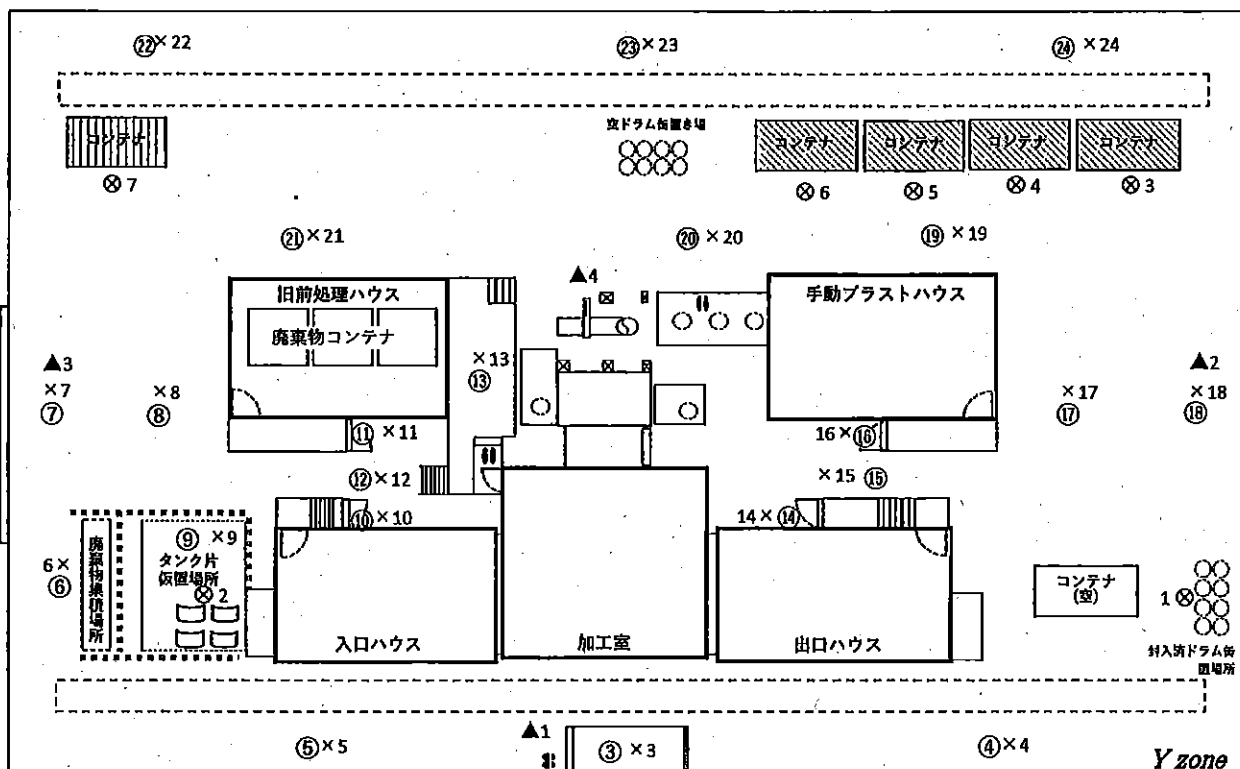
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2025年度)				測定項目	線量当量率	■ γ	■ $\beta + \gamma$
RWA番号	250168					表面汚染密度	■ スミア	□ 直接
測定日時	2025年 7月 3日 7時 30分～					空气中放射能濃度	■ ダスト	
測定場所	大型機器点検建屋				測定者			
作業内容 (測定目的)	切断片除染 (上記作業に伴う作業環境の把握)				測定器	F1-ICWBL-255、F1-ICW-173		
						F1-GMAD-263、F1-DSH-046		
測定条件	除染装置運転中				区域区分	Y zone(β 線対象エリア)		
最大値	γ (mSv/h)	0.04	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	3.0	防護装備	全面マスク+カバーオール(2重)		
	スミア (Bq/cm ²)	1.5E+1	ダスト (Bq/cm ²)	<3.9E-6				
措置等	—							

測定結果 X:空間線量当量率 ⊗:表面線量当量率 ○:表面汚染密度(スミア) ▲:空气中放射能濃度(ダスト)



大型機器点検建屋



	:靴履替え箇所
	:保管容器(ドラム缶)
	:街立(ゴム遮蔽)
	:コンテナ(除染前切断片入り)
	:コンテナ(除染後切断片入り)
	:コンテナ(空)



※各点の測定値は、次頁(2/2)に記載

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2025年度)	RWA番号	250168	測定日時	2025年 7月 3日 7時30分～
------	-----------------------	-------	--------	------	--------------------

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ ※	$\gamma + \beta$	測定場所
1	-	0.01	建屋入口通路
2	-	0.01	Y Zone入口前
3	-	0.01	Y Zone入口 C/P
4	-	0.01	南側通路※
5	-	0.01	南側通路(移動経路)
6	-	0.01	廃棄物集積場所前
7	-	0.03	西側シャッター前(建屋内)
8	-	0.03	除染前切断片取出し作業場所
9	-	0.10	切断片仮置場所
10	-	0.01	入口ハウス入口前
11	-	0.01	旧前処理ハウス入口前
12	-	0.01	入口・旧前処理ハウス前通路
13	-	0.01	プラスト装置操作盤エリア
14	-	0.01	出口ハウス入口前
15	-	0.01	出口・手動プラストハウス前通路
16	-	0.01	手動プラストハウス入口前
17	-	0.01	除染後切断片収納作業場所
18	-	0.01	東側シャッター前(建屋内)
19	-	0.01	コンテナ仮置エリア前通路
20	-	0.01	コンテナ仮置エリア前通路
21	-	0.01	コンテナ仮置エリア前通路
22	-	0.01	北側通路※
23	-	0.01	北側通路※
24	-	0.01	北側通路※
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	$\gamma + \beta$	測定箇所
1	0.040	0.04	封入済ドラム缶
2	0.006	3.00	除染前切断片
3	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
4	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
5	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
6	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
7	0.003	0.01	コンテナ(除染前切断片入)
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-263 F1-DSH-046
β 線機器効率: 60.0%	線源効率: 0.6
使用ろ紙: HE-40T 105 ϕ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²
捕集流量	853.8 ℓ /min
補正係数	0.64
B.G測定値	300 cpm

※レートメータ測定時定数

B・G測定: 30 sec

試料測定: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	補正後積算流量(ℓ)	換算定数(Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値(Bq/cm ³)	Gross (cpm)	測定結果(Bq/cm ³)	測定目的
1	7:30 ~ 7:40	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	300 LTD	作業開始前の放射能濃度確認
2	7:45 ~ 7:55	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	300 LTD	シャック間に係る放射能濃度確認
3	8:00 ~ 8:10	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	300 LTD	シャック間に係る放射能濃度確認
4	8:30 ~ 8:40	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	300 LTD	作業開始前の放射能濃度確認
4	19:10 ~ 19:20	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	400 LTD	自動除染・切断片処理時等の放射能濃度確認
4	22:40 ~ 22:50	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	400 LTD	自動除染・切断片処理時等の放射能濃度確認
4	4:30 ~ 4:40	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6	118	400 LTD	自動除染・切断片処理時等の放射能濃度確認
-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-

▲1～4の各作業点について、作業実施日に1回以上実施

表面汚染密度測定結果(スミア法 ⁹⁰Sr換算)

測定器	F1-GMAD-263	
換算係数(Bq/cm ² ・cpm)	5.56E-3	
B、G 測定値 (cpm)	300	
測定時定数(秒)	10	
スミア拭取効率	0.1	
検出限界値 (LTD)	表面汚染密度(Bq/cm ²)	7.9E-1
	NET(cpm)	141

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度(Bq/cm ²)	採取場所
1	300	0	LTD	建屋入口通路
2	300	0	LTD	Y Zone入口前
3	300	0	LTD	Y Zone入口 C/P
4	-	-	-	南側通路※
5	1,200	900	5.0E+0	南側通路(移動経路)
6	1,500	1,200	6.7E+0	廃棄物集積場所前
7	1,800	1,500	8.3E+0	西側シャッター前(建屋内)
8	2,300	2,000	1.1E+1	除染前切断片取出し作業場所
9	3,000	2,700	1.5E+1	切断片仮置場所
10	1,100	800	4.4E+0	入口ハウス入口前
11	1,100	800	4.4E+0	旧前処理ハウス入口前
12	1,100	800	4.4E+0	入口・旧前処理ハウス前通路
13	1,000	700	3.9E+0	プラスト装置操作盤エリア
14	1,000	700	3.9E+0	出口ハウス入口前
15	1,000	700	3.9E+0	出口・手動プラストハウス前通路
16	1,000	700	3.9E+0	手動プラストハウス入口前
17	1,200	900	5.0E+0	除染後切断片収納作業場所
18	1,200	900	5.0E+0	東側シャッター前(建屋内)
19	1,200	900	5.0E+0	コンテナ仮置エリア前通路
20	1,200	900	5.0E+0	コンテナ仮置エリア前通路
21	1,300	1,000	5.6E+0	コンテナ仮置エリア前通路
22	-	-	-	北側通路※
23	-	-	-	北側通路※
24	-	-	-	北側通路※
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

※ 毎月1回測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者		担当者	

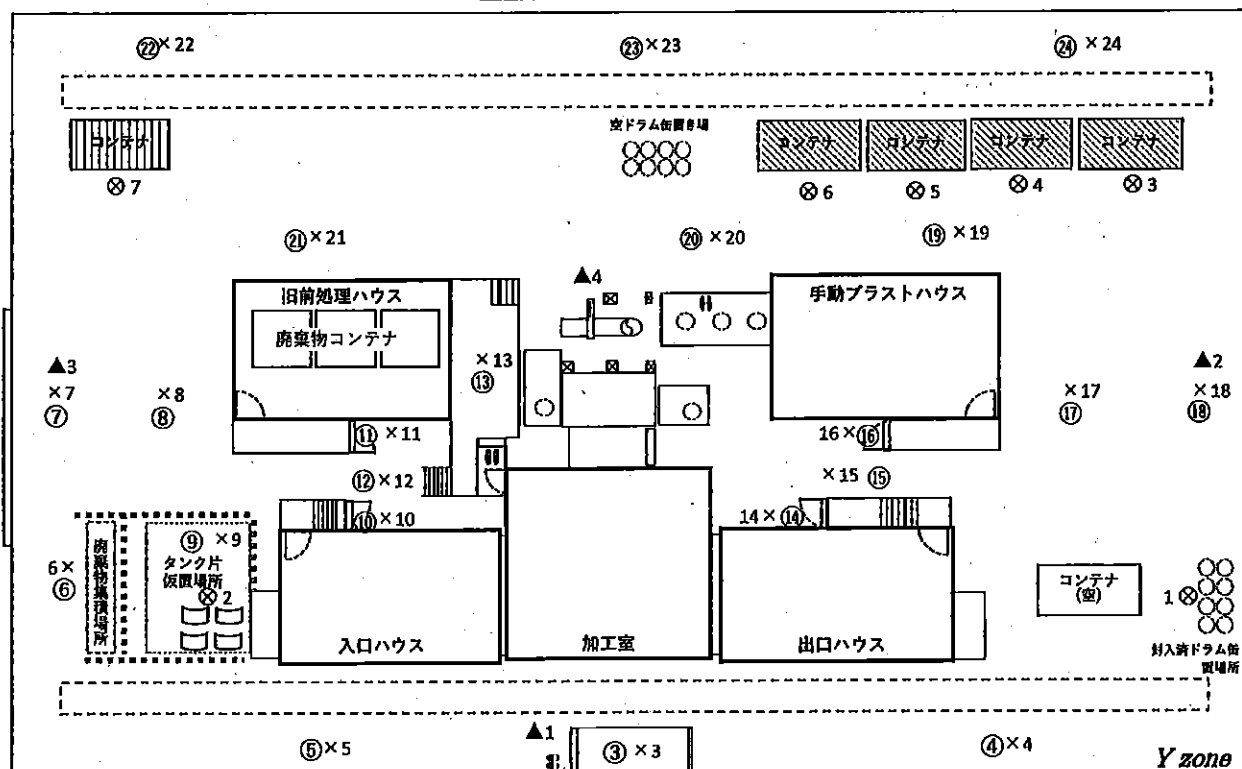
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2025年度)				測定項目	線量当量率	■ γ	■ $\beta + \gamma$
RWA番号	250168					表面汚染密度	■ スミア	□ 直接
測定日時	2025年 7月 2日 7時 30分～					空气中放射能濃度	■ ダスト	
測定場所	大型機器点検建屋				測定者			
作業内容 (測定目的)	切断片除染 (上記作業に伴う作業環境の把握)				測定器	F1-ICWBL-255、F1-ICW-173		
						F1-GMAD-263、F1-DSH-046		
測定条件	除染装置運転中				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)		
最大値	γ (mSv/h)	0.08	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	3.0	防護装備	全面マスク+カバーオール(2重)		
	スミア (Bq/cm²)	1.4E+1	ダスト (Bq/cm³)	<3.9E-6				
措置等	—							

測定結果 X:空間線量当量率 ⊗:表面線量当量率 ○:表面汚染密度(スミア) ▲:空气中放射能濃度(ダスト)



大型機器点検建屋



	:靴履替え箇所
	:保管容器(ドラム缶)
	:衝立(ゴム遮蔽)
	:コンテナ(除染前切断片入り)
	:コンテナ(除染後切断片入り)
	:コンテナ(空)

※各点の測定値は、次頁(2/2)に記載

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2025年度)		RWA番号	250168	測定日時	2025年 7月 2日 7時30分～	
------	-----------------------	--	-------	--------	------	--------------------	--

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ ※	$\gamma + \beta$	測定場所
1	-	0.01	建屋入口通路
2	-	0.01	Y Zone入口前
3	-	0.01	Y Zone入口 C/P
4	-	0.01	南側通路※
5	-	0.01	南側通路(移動経路)
6	-	0.01	廃棄物集積場所前
7	-	0.04	西側シャッター前(建屋内)
8	-	0.03	除染前切断片取出し作業場所
9	-	0.10	切断片仮置場所
10	-	0.01	入口ハウス入口前
11	-	0.01	旧前処理ハウス入口前
12	-	0.01	入口・旧前処理ハウス前通路
13	-	0.01	プラスト装置操作盤エリア
14	-	0.01	出口ハウス入口前
15	-	0.01	出口・手動プラストハウス前通路
16	-	0.01	手動プラストハウス入口前
17	-	0.01	除染後切断片収納作業場所
18	-	0.01	東側シャッター前(建屋内)
19	-	0.01	コンテナ仮置エリア前通路
20	-	0.01	コンテナ仮置エリア前通路
21	-	0.01	コンテナ仮置エリア前通路
22	-	0.01	北側通路※
23	-	0.01	北側通路※
24	-	0.01	北側通路※
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	$\gamma + \beta$	測定箇所
1	0.080	0.08	封入済ドラム缶
2	0.006	3.00	除染前切断片
3	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
4	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
5	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
6	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
7	0.003	0.01	コンテナ(除染済切断片入)
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

表面汚染密度測定結果(スミア法 ^{90}Sr 換算)

測定器		F1-GMAD-263	
換算係数(Bq/cm ² ・cpm)	5.56E-3		
B・G測定値(cpm)	300		
測定時定数(秒)	10		
スミア拭取効率	0.1		
検出限界値(LTD)	表面汚染密度(Bq/cm ²)	7.9E-1	
	NET(cpm)	141	

No	GROSS(cpm)	NET(cpm)	表面汚染密度(Bq/cm ²)	採取場所
1	300	0	LTD	建屋入口通路
2	300	0	LTD	Y Zone入口前
3	300	0	LTD	Y Zone入口 C/P
4	-	-	-	南側通路※
5	1,300	1,000	5.6E+0	南側通路(移動経路)
6	1,600	1,300	7.2E+0	廃棄物集積場所前
7	2,000	1,700	9.5E+0	西側シャッター前(建屋内)
8	2,500	2,200	1.2E+1	除染前切断片取出し作業場所
9	2,800	2,500	1.4E+1	切断片仮置場所
10	1,200	900	5.0E+0	入口ハウス入口前
11	1,200	900	5.0E+0	旧前処理ハウス入口前
12	1,200	900	5.0E+0	入口・旧前処理ハウス前通路
13	1,200	900	5.0E+0	プラスト装置操作盤エリア
14	1,000	700	3.9E+0	出口ハウス入口前
15	1,000	700	3.9E+0	出口・手動プラストハウス前通路
16	1,000	700	3.9E+0	手動プラストハウス入口前
17	1,200	900	5.0E+0	除染後切断片収納作業場所
18	1,200	900	5.0E+0	東側シャッター前(建屋内)
19	1,300	1,000	5.6E+0	コンテナ仮置エリア前通路
20	1,300	1,000	5.6E+0	コンテナ仮置エリア前通路
21	1,500	1,200	6.7E+0	コンテナ仮置エリア前通路
22	-	-	-	北側通路※
23	-	-	-	北側通路※
24	-	-	-	北側通路※
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-263 F1-DSH-046	
β 線検出効率:	60.0%	線源効率: 0.5
使用ろ紙:	HE-40T 105 ϕ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²
捕集流量	853.8	ℓ/min
補正係数	0.64	
B.G測定値	300	cpm

※レオトメータ測定時定数
B・G測定: 30 sec
試料測定: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	補正後積算流量(ℓ)	換算定数(Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値(Bq/cm ³ cpm)	Gross(cpm)	測定結果(Bq/cm ³)	測定目的
1	7:30 ~ 7:40	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6 118	300	LTD	作業開始前の放射能濃度確認
2	7:45 ~ 7:55	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6 118	300	LTD	シャック開に係る放射能濃度確認
3	8:00 ~ 8:10	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6 118	300	LTD	シャック開に係る放射能濃度確認
4	8:30 ~ 8:40	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6 118	300	LTD	作業開始前の放射能濃度確認
4	19:10 ~ 19:20	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6 118	400	LTD	自動除染・切断片処理時等の放射能濃度確認
4	22:40 ~ 22:50	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6 118	400	LTD	自動除染・切断片処理時等の放射能濃度確認
4	4:30 ~ 4:40	10分	5464	3.26E-8	3.9E-6 118	400	LTD	自動除染・切断片処理時等の放射能濃度確認
-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-

▲1~4の各作業点について、作業実施日に1回以上実施